

# 「いのちの山河」呉上映NEWS

VOL. 1  
2010/2/13発行  
「いのちの山河」  
呉上映実行委員会  
〒737-0045  
呉市本通6-5-22  
呉映画サークル内  
T0823-24-0217

## 試写会の感想より(1月17日ビューポートくれにて・参加者20名)

●木山悟朗／憲法のいろいろも良いと思うし、分かりやすいと思う。特に政治の末端の話や先端の話が具体的によく分かった。全国で上映できたらよいなと思う。一部の町でも出来たらいいと思う。ドキュメントであったのですごくいいと思った。サークルでも例会で上映できたらいいと思う。ファミリーで見ても良いと思う。

●匿名／いい映画だと思います。しかし、ある素晴らしい政治家の美談として観流してしまいそうです。福祉重視ですが、財源はどのようにして工面したのでしょうか。その辺の詳しい事情が映画の中に描かれていたら現在の世の中に通じる説得力のある映画になったと思うのですが。

●斉藤久仁子／感動しました。どうかこの映画を広め、9条の会・そのほかの運動を広めたい。

●佐々木多恵子／すごく純粋で前向きな映画だと思いました。しきりに憲法の話が出てくることに拒否反応を抱く人も折るだろうと思いましたが、(何もないところからみんなの意見を聞いて問題点をまとめて変えていくというパワーは戦後の復興と併せて社会を良くしていこうとする当時の人々の気概を感じました。)当時の時代の空気がそうであったのであろうと解釈しました。実際にこのような方に自治体の長であって欲しいと思うような村長さんでした。

●佐々木富貴子／良い映画でした。感動しました。より多くの人に観てもらい、憲法25条守る思いを向上させたいと思います。

●高橋睦雄／多くの人に観て欲しい。

●周藤剛士／真の民主主義は本当に草の根から始まるんだということを再認識させられる映画でした。九条もとても大切だが、それを守るためにも25条を真に実現していくことが大事だということが分かります。今の国政の指導者を見ると実に情け

ない思いをしています。母親から月に1500万円の小遣いをもらって「気付かなかった」という首相(あまりにも厚顔無恥!)ゼネコンから多額の賄賂をもらいながら「やましくない」とうそぶく幹事長。これらの政治家に深沢村長のつめの垢を煎じて飲ませたいと思った。市民の側ももっとも怒りを行政にぶつけていかないといい政治は生まれません。

●久保浩之／久しぶりに映画で感動しました。こんな映画が創れる日本の人間らしい人間が存在していることに希望を持ちました。現状を維持しようとする人たちに、いのちを大切にしようとする人たちの願いを分かってもらうことの難しさを感じながら見ました。護憲派ではない人たちに観てもらわなければならないと思います。

●向井三千代／「やめときゃよかった」なんて思っていたが、観にきて良かった。自分の暮らしの中で本当に困っている雪と健康と貧困、これを何とかしたいという強い思いと理論と信念に裏付けられた強いリーダーシップを持った人がいれば何とかなるんだ。と思った。友人等にも勧めたいです。

●大垣由香里／対話を恐れていないか?覚悟を決めて日々暮らしているか?自省しながら見ました。

●古川広幸／分かりやすくていい映画です。ぜひ見る価値がある作品です。25条がすばらしく思える!

●柴垣敏捷／映画の時代と今の時代が重なり合って新鮮な映画になっています。

●匿名／高齢者の医療費無料化は素晴らしいです。財源はどのようにして生み出したのでしょうか。村の産業はどのようにして開発したのでしょうか。その辺りの工夫や手腕が映画の中に表現できているのもっと説得力のある映画になったと思います。

●松本歳郎／学校上映して、呉市内の学生・生徒・教員で自由意見を活発化させる良いツールだと思う。教育委員会推薦にすべき。



主演の長谷川初範(左)、とよた真帆(右)

- 県内上映予定**
- 広島 昨(12月5日)〜18日サロンシネマ公開済み
  - 佐伯 2月14日(日) 広島市佐伯区民文化センター ①13・30
  - 福山 3月11日(木) 福山リーデンローズ ①14・00 ②18・45 / 3月13日(土) 福山市北部市民センター ①14・00 ②18・45
  - 東広島 3月22日(月) 東広島市民文化センターアザレアホール ①14・00 ②16・15 ③18・30
  - 尾道 3月27日(土)〜4月9日(金) シネマ尾道 ①10・00 ②19・00
  - 呉 3月28日(日) ビューポートくれ大ホール ①10・30 ②13・30
  - 安佐南 4月10日(土) 広島市安佐南区民文化センター ①13・30

**いのちの山河日記**

- ・1月17日呉上映準備会のビューポートくれ試写会に20名が参加。
- ・1月17日広島県保険医協会(県内の開業医、民医連、医療生協)総会で『いのちの山河』内部上映。涙の上映会だったそうです。
- ・1月19日東広島上映実行委員会結成のための準備会が寒い中開かれました。
- ・1月31日東広島市上映実行委員会の試写会に10名参加。翌日中国新聞の記事で紹介されました。
- ・2月1日呉市、呉市教育委員会の後援が決定しました。
- ・2月1日尾道上映は尾道市医師会と共催が決定しました。
- ・2月3日呉上映のチケットが完成!
- ・2月10日安佐南区では「この映画で婦人会の成り立ちがわかる」と女性会が協力。
- ・2月13日呉上映の第1回実行委員会。チラシ、ポスター、チケットなど宣伝物がそろいます。



豪雪の村に初めてバスが通る=映画のワンシーン